

宇治市スポーツ少年団だより



あがるく つよく

第 2 8 号

発行日：平成22年7月26日

発行：宇治市スポーツ少年団本部

編集：広報委員会

事務局：宇治市五ヶ庄三番割官有地

(財) 宇治市体育協会内

TEL：0774-32-1905

FAX：0774-32-1985

「青少年の健全育成」という使命

宇治市スポーツ少年団

副本部長 吉 田 隆

平成二十一年度における宇治市スポーツ少年団の登録数は、団員二、三二〇名、指導者三八六名という大きな構成員を数えています。単純に考えれば、指導者一人が六人の団員を指導していることになり、指導者は、各種目別にそれぞれ高い専門性を持って技術指導にあたり、競技力の向上を目指しています。

さらに、スポーツ少年団の指導者には、「青少年の健全育成」という大きな使命（目標）が与えられています。スポーツ少年団自体の目指すところ、方向性がまさにこの「青少年の健全育成」にあります。勝負のあるスポーツ競技においては、勝つこと、勝ちに行くことを意識して日常の練習がおこなわれていると思い

ます。これは当然のことであり、勝負のあるスポーツ競技において、結果として負けた方が悪いなどという方程式はありません。しかし、その考えのみに執着してしまうと、「青少年の健全育成」という使命が影を潜めてしまい、「青少年の健全育成」が展開できないどころか、単なる絵に描いた餅になってしまう。

スポーツ少年団の団員達は、一日の二十四時間を種目別競技に取り組んでいるわけではありません。学校で勉強している時間、友達と遊んでいる時間、家族で過ごす時間、そして休息を取る時間と、一日を様々な使い方でもって時間を過ごしています。そんな中で、種目別競技（スポーツ少年団活動）に使う時

間といえば、多くても週に二日、一旦二時間から三時間といったところではないでしょうか？

しかし、ここで間違っていないのは、この短い時間ながら、団員に与える指導者の影響力というものは、計り知れないものがあるということです。それこそ指導者は、団員各自の持つ二十四時間に影響を与えている、ということを目覚めて、指導には細心の注意を払ってあたるべきだと考えます。

技術指導だけを見てもそのすごい影響力でもっておこなう指導者の技術指導は各種目別に切り口は違っても、そこでは素晴らしい技術指導がなされていると思います。

そして、ここで言いたいことは、その技術指導の場面において必ず指導者一人ひとりが「青少年の健全育成」という「ものさし」を持って指導にあたってもらいたいということです。

目の前にいる団員のすべてに将来（未来）があるのです。十数年後には社会人としての彼ら彼女らの姿があるわけで

す。その彼ら彼女らの一番大切な人生の土台部分を構築しているのがスポーツ少年団の活動であり、指導者による指導であると言っても決して過言ではありません。

この「青少年の健全育成」という「ものさし」を持って、団員、母集団、指導者、スポーツ少年団本部が連携を図り、さらなる関係を構築し、そしてスポーツ少年団活動を展開していくならば、必ずや日本の将来を考えられるような人材を社会に送り出すことができると思います。そのすべてのキーを握るのが、指導者一人ひとりの裏付けのある指導理論に基づいた熱心な指導であり、積極的な思いだと思います。



◇◇平成22・23年度の本部役員の皆さんです。よろしくお願いします。◇◇

(敬称略)

役職名	氏 名 (選出部会等)	役職名	氏 名 (選出部会等)	役職名	氏 名 (選出部会等)
本 部 長	伊 藤 義 明 (本 部)	監 事	荒 木 伸 行 (本 部)	本部委員	上 田 博 (ラグビー)
副本部長	吉 田 隆 (本 部)	本部委員	木 村 孝 (剣 道)	本部委員	谷 口 潔 (テニス)
副本部長	大 石 賢 一 (本 部)	本部委員	谷 口 芳 宣 (空 手)	本部委員	田 中 良 興 (複 合)
副本部長	平 田 研 一 (本 部)	本部委員	辻 崎 竹 彦 (少林寺拳法)	本部委員	堀 井 洋 子 (広報委員会)
副本部長	西 村 純 昭 (本 部)	本部委員	藤 長 和 代 (バレーボール)	本部委員	八 木 克 之 (指導者研修委員会)
監 事	藤 田 佳 廣 (本 部)	本部委員	木ノ下豊子 (体操・ダンス)	本部委員	後藤雄一郎 (母集団育成委員会)

◇◇平成22年度 宇治市スポーツ少年団本部の主な行事予定◇◇

年 月 日	事 業 名	備 考
平成22年 9月25日(土) ～26日(日)	指導者管外視察研修	8月上旬に案内予定
平成22年10月24日(日) 10月31日(日)	スポーツリーダー兼認定員養成 講習会	9月上旬に案内予定
平成22年11月20日(日)	山城ブロック交流フェスティバル	10月中旬頃案内予定
平成23年 1月 9日(日)	第43回新春合同交流大会	12月上旬頃案内予定
平成23年 1月 9日(日)	新春指導者研修会	12月上旬頃案内予定
平成23年 1月22日(土)	第7回うじっこ駅伝競走大会	12月上旬頃案内予定

◇◇宇治市スポーツ少年団登録団員数等の推移◇◇

年 度	昭和43年度	昭和53年度	昭和63年度	平成10年度	平成20年度	平成21年度
団 数	3	10	52	62	67	67
指導者数	7	40	320	377	413	386
団 員 数	60	350	2, 490	1, 848	2, 238	2, 320

第6回うじっこ駅伝競走大会の結果について

第6回宇治市スポーツ少年団うじっこ駅伝競走大会は、平成22年1月23日(土)に山城総合運動公園(太陽が丘)陸上競技場と園内コースで実施され、24単位団から67チーム333人の団員の皆さんが参加して各種別で健脚を競いました。

又、当日大会役員としてお世話を頂いた指導者、母集団の皆さん大変ご苦労様でした。

☆第6回うじっこ駅伝競走大会の上位の成績は下記のとおりです。(敬称略)

【下級の部男子】・・・1年生～3年生・5区間・2.8km

優勝: 鳳凰サッカーA (鳳凰サッカースポーツ少年団)
(矢野堅太郎・赤田和也・岡田寛大・堤 朋也・川勝奎吾)
2位: 宇治翔シューター (宇治翔FCスポーツ少年団)
3位: 宇治翔ドリブラー (宇治翔FCスポーツ少年団)

【下級の部女子】・・・1年生～3年生・5区間・2.8km

優勝: ホードーカンA (芳道館空手)
(大西照葉・谷口莉湖・北村 葵・永井椿綺・谷口愛瑠)
2位: ファイヤーズ (槇島ジュニアバレーボール)
3位: リトミック女の子 (リトミック宇治)

【上級の部男子】・・・4年生～6年生・5区間・8.7km

優勝: 宇治翔ストロング (宇治翔FCスポーツ少年団)
(濱地泰周・村田大嘉・中村太弥・高畑 楓・竹本颯太)
2位: 宇治翔エクセレント (宇治翔FCスポーツ少年団)
3位: 鳳凰サッカーA (鳳凰サッカースポーツ少年団)

【上級の部女子】・・・4年生～6年生・5区間・8.7km

優勝: 立てばシャクヤク (神明シスターズソフトボールクラブ)
(片山沙奈・大西ひより・早瀬恵美・白井康子・浅田宏美)
2位: ARASHI (宇治メッツソフトボールクラブ)
3位: ホウドウカンF (芳道館空手)

【中学生の部男子】・・・中学生・3区間・5.3km

優勝: ホウドウカンG (芳道館空手)
(木村 廉・谷口雅史・西本千史)
(参加は1チーム)

☆☆よろしくお願ひします・・・新規単位団の加入☆☆

バレーボール部会に、22年度から新たに『五雲峰キッズ』と『伊勢田J. V. Cギャングスターズ』の2つ単位団が加入されました。この結果バレーボール部会は4単位団となり、また、宇治市スポーツ少年団の登録団数は69単位団となりました。

◇平成22年度スポーツリーダー養成講習会 兼スポーツ少年団認定員養成講習会のお知らせ◇

講習会実施日：平成22年10月24日(日)及び
平成22年10月31日(日)

☆講習会受講のお願い☆

(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく上記の講習会を、10月24日(日)と10月31日(日)の2日間宇治市生涯学習センター会議室で実施します。

宇治市の場合、平成21年度における認定員の資格を持つ指導者は、指導者総数386人の約半数の200人となっています。

各单位団におかれましては、より充実した指導体制を確保していただく意味からも積極的な受講をお願いいたします。

なお、昨年度は29名が受講され、全員合格しています。

具体的な実施案内は9月上旬に各单位団にお送りします。

スポーツ活動中の熱中症予防8ヶ条

近年、夏の暑さによるスポーツ活動中の熱中症事故をよく耳にするようになりました。
昨年7月発行のスポーツ少年団だよりにより詳しく掲載していますが、熱中症を予防するため以下の8ヶ条を再度確認して下さい。

1. 知って防ごう熱中症！
2. あわてるな、されど急ごう応急処置！
3. 暑いとき、無理な運動は事故のもと！
4. 急な暑さは要注意！
5. 失った水と塩分取り戻そう！
6. 体重で知ろう健康と汗の量！
7. 薄着ルックでさわやかに！
8. 体調不良は事故のもと！

屋内でも油断は禁物
重症ならすぐ病院へ！